

目 次

〔I〕

1. 保育者養成における「ひと・もの・こと」に出会う
体験型学習プログラムに関する実証的研究 (7)
——米つくりを通して得られた「もの」との出会いと気付き——
…………… 竹 内 啓・藤 川 志つ子・近 藤 千 草
菅 井 洋 子・内海崎 貴 子 …… 1
2. 保育者養成における「ひと・もの・こと」に出会う
体験型学習プログラムに関する実証的研究 (8)
——体験学習における振り返りの時期と方法についての検討——
…………… 藤 川 志つ子・近 藤 千 草・菅 井 洋 子
竹 内 啓・内海崎 貴 子 …… 17
3. 保育者養成における「ひと・もの・こと」に出会う
体験型学習プログラムに関する実証的研究 (9)
——ホリスティック・カリキュラムの構築を目指して——
…………… 近 藤 千 草・内海崎 貴 子 …… 33
4. 幼保連携型認定こども園の行財政と経営
——過疎地 M町を事例として——…………… 手 塚 崇 子 …… 51

〔II〕

5. 小学校生活科における「気付きの質」に関する一考察
——生活科から理科への接続の視点から——…………… 福 士 顕 士 …… 71
6. 音楽教科書における発問・指示に関する一考察
——第1学年の他教科の教科書との比較を通して——…………… 尾 見 敦 子 …… 89
7. 大学生の放課後の生活空間
…………… 蓮 見 元 子・北 原 靖 子・川 嶋 健太郎
佐 藤 哲 康・生 駒 忍 …… 111
8. トリプルハンディキャップのある生徒の
言語形成過程への学習支援について (IV) …………… 猪 瀬 義 明 …… 125
9. 社会科教育における「家族・子育て・介護」に関する
カリキュラムの検討
——小・中学校社会科教科書の分析を中心に——…………… 齋 藤 慶 子 …… 141
10. 小学校社会科 ケイパビリティ・リストを用いた
基本的人権の学習について
——言語活動の充実した授業の探求として——…………… 馬 上 美 知 …… 155

〔III〕

11. 新学習指導要領による体育科の授業づくり
——くすり教育——…………… 坂 口 早 苗・坂 口 武 洋 …… 171
12. 地域生活における高次脳機能障害者の
社会福祉としての「障害」の把握
——日常生活における困難さを中心に——…………… 朝比奈 朋 子 …… 191

〔IV〕

13. 川村女学院における健康教育と食育 (1)
…………… 今 井 久美子 …… 209
14. 米粉を用いて調製した粥の調理特性
…………… 永 嶋 久美子・森 彩 花・西 田 恵 …… 235
15. 意匠家としての山東京傳
——『手拭合』にみる意匠の特徴 (1)——…………… 高 橋 裕 子 …… 247
16. 西田哲学における自覚的体系と絶対自由の意志
…………… 北 村 浩一郎 …… 267